

アクションプランの変更点について

1 観光コンテンツの新たな発見

1-（1）自然環境を活かした観光の推進

春のさくらや秋の紅葉など、宇治川周辺の景観や豊かな自然環境が織りなす四季折々の姿を活かした宇治ならではの観光を推進します。

変更前

アクションプラン

①天ヶ瀬ダム周辺の周遊観光の推進【重点項目】

市街地から徒歩圏内の天ヶ瀬ダムや旧志津川発電所、旧ガーデンズ天ヶ瀬跡地、天ヶ瀬森林公園等の施設との連携を図り、宇治川周辺の景観と合わせて「宇治市天ヶ瀬ダムかわまちづくり計画」を踏まえた新たな観光資源としての活用を進めるとともに、地域全体の周遊性を高める取組を推進します。

→

②水辺のにぎわいづくりの推進

淀川沿川自治体との連携を深め、沿川地域の魅力発信や水上アクティビティ等を活用した水辺のにぎわいづくりを進めます。

→

③アウトドアツーリズムの推進

宇治市総合野外活動センター（アクトパル宇治）や 山城総合運動公園（太陽が丘）等の野外活動施設を活かしたアウトドアツーリズムを推進します。

→

変更後

区分

アクションプラン

実施年度

R8

R9

R10

R11

拡充

①かわまちづくり計画の推進【重点項目】

「宇治市天ヶ瀬ダムかわまちづくり計画」を踏まえ、旧ガーデンズ天ヶ瀬跡地、ダム直下広場、天ヶ瀬森林公園等がある天ヶ瀬ダム地区や茶づな付近の河川敷等を含む宇治橋地区のにぎわいづくりを進めるとともに、地域全体の周遊性を高める取組を推進します。

→

拡充

②水辺のにぎわいづくりの推進

淀川沿川自治体との連携を深め、沿川地域の魅力発信を推進するとともに、水上アクティビティや改修を行う舞台船等を活用した水辺のにぎわいづくりを進めます。

→

継続

③アウトドアツーリズムの推進

宇治市総合野外活動センター（アクトパル宇治）や、山城総合運動公園（太陽が丘）等の野外活動施設を活かしたアウトドアツーリズムを推進します。

→

1-（2）伝統的文化を活かしたコンテンツづくり

宇治の地に古来より受け継がれてきた伝統的文化を伝承・保存するとともに、新たな取組にも挑戦し、宇治にしかない魅力を生み出します。

変更前

アクションプラン

①放ち鶴飼の伝承・推進

宇治でしか行われていない放ち鶴飼を新たな観光資源として伝承・推進します。

→

②大河ドラマと連携した取組の推進【重点項目】

大河ドラマ「光る君へ」で注目の集まる紫式部や源氏物語の魅力を、ゆかりのある地域とも連携しながら効果的に発信します。

→

変更後

区分

アクションプラン

継続

①放ち鶴飼の継承・推進

宇治でしか行われていない放ち鶴飼を新たな観光資源として継承・推進します。

継続

②紫式部ゆかりのまちの取組の推進【重点項目】

紫式部や源氏物語の魅力を効果的に発信し、紫式部ゆかりのまちとしてのブランド力の更なる向上を目指します。

実施年度

R8

R9

R10

R11

宇治川の鶴飼100周年

→

→

1-（3）時間のうつろいを感じられる観光の推進

時間によって表情が変わる宇治を、朝から夜まで、その時間ならではの表情を楽しんでいただける仕掛けづくりに取り組みます。

変更前

アクションプラン	
①朝から楽しめる 観光の推進	萬福寺や興聖寺での坐禅や読経等の体験、宇治川の朝霧などの自然景観を活かした早朝からの観光を推進します。
②宇治らしい夜の観光の推進	「京のセタ in Uji」や商店街でのイベント、社寺での夜間拝観等、宇治らしい夜のにぎわいづくりに取り組みます。

変更後

区分	アクションプラン	実施年度			
		R8	R9	R10	R11
継続	①朝から楽しめる 観光の推進				
継続	②宇治らしい夜の観光の推進				

変更前

アクションプラン	
①朝から楽しめる 観光の推進	萬福寺や興聖寺での坐禅や読経等の体験、宇治川の朝霧などの自然景観を活かした早朝からの観光を推進します。
②宇治らしい夜の観光の推進	「京のセタ in Uji」や商店街でのイベント、社寺での夜間拝観等、宇治らしい夜のにぎわいづくりに取り組みます。

変更後

区分	アクションプラン	実施年度			
		R8	R9	R10	R11
継続	①朝から楽しめる 観光の推進				
継続	②宇治らしい夜の観光の推進				

1-（4）地元産業と連携した体験型観光の創出

農業やものづくりなどの地元産業と観光を結びつけることで、さらなる付加価値を生み出すとともに、生産者との交流で多くの学びや新たな発見が得られる体験型の観光を広げ、新たな観光需要を生み出します。

変更前

アクションプラン
①グリーンツーリズムの推進 農業体験を楽しみながら、生産者との交流により食育についても学べる機会を創出します。
②ものづくり産業との連携 地元企業と連携したオープンファクトリーツアー等により、ものづくりを通じた宇治の魅力発信に努めていきます。
③宇治ならではの体験の提供 国内外の観光客を惹き付ける宇治ならではの体験を、お茶と宇治のまち交流館「茶づな」をはじめ、市内の様々な店舗で提供し、宇治の魅力に触れる機会を提供します。
④スポーツツーリズムの推進 太陽が丘や京都アイスアリーナ等のスポーツ施設との連携による大会の誘致や宇治川マラソン大会の開催、観光資源を巡るウォーキング・ランニングを通じたスポーツツーリズムを推進します。

変更後

区分	アクションプラン	実施年度			
		R8	R9	R10	R11
継続	①宇治ならではの体験の提供 国内外の観光客を惹きつける、宇治茶を活かした体験や、生産者と交流する農業体験など、市内の様々な事業者と連携し宇治の魅力に触れる機会を創出します。 <文言の修正あり>				
拡充	②ものづくり産業との連携 地元企業と連携した工場見学やものづくり体験、職業体験等を通じ、市内産業や宇治の魅力発見につなげ、新たな観光需要を創出します。				
継続	③スポーツツーリズムの推進 太陽が丘や京都アイスアリーナ等のスポーツ施設との連携による大会の誘致や宇治川マラソン大会の開催、観光資源を巡るウォーキング・ランニングを通じたスポーツツーリズムを推進します。		ワールド マスターズ ゲームズ 2027関西		

2 豊富な文化観光資源の魅力再発信

2-（1）「源氏物語のまち」のブランド力の強化
変更前

宇治市がこれまでから取り組んできた「源氏物語のまちづくり」をさらに推進するとともに、今後大河ドラマで注目が集まる紫式部を改めてPRし、各種イベント等との連携を強化しながら文化観光を推進します。

変更後

宇治市がこれまでから取り組んできた「紫式部ゆかりのまち」や「源氏物語のまちづくり」をさらに推進するとともに、各種イベント等との連携を強化しながら文化観光を推進します。

アクションプラン
①源氏物語ミュージアムの活用 工夫を凝らした展示やタイミングを捉えた企画展により魅力を向上させるとともに、地元商店街等とも連携した取組を進めることで、より多くの市民や観光客に親しんでいただける文化観光資源として活用を図ります。
②源氏物語関連事業の推進 源氏ろまん事業をはじめとした源氏物語のまちづくりを、デジタル技術の活用や新たな取組の検討も行いながら推進します。
③大河ドラマと連携した取組の推進【重点項目】(再掲) 大河ドラマ「光る君へ」で注目の集まる紫式部や源氏物語の魅力を、ゆかりのある地域とも連携しながら効果的に発信します。

区分	アクションプラン	実施年度			
		R8	R9	R10	R11
拡充	①源氏物語ミュージアムの活用 中期アクションプラン期間中に開館30周年を迎えることから、工夫を凝らした展示、タイミングを捉えた企画展、施設整備機器の更新により魅力を向上させるとともに、地元商店街等とも連携した取組を進めることで、より多くの市民や観光客に親しんでいただける文化観光資源として、活用を図ります。				
継続	②源氏物語関連事業の推進 源氏ろまん事業をはじめとした源氏物語のまちづくりを、デジタル技術の活用や新たな取組の検討も行いながら推進します。				
継続	③紫式部ゆかりのまちの取組の推進【重点項目】(再掲) 紫式部や源氏物語の魅力を効果的に発信し、紫式部ゆかりのまちとしてのブランド力の更なる向上を目指します。 <文言の時点修正あり>				

2-（2）宇治茶ブランドの魅力発信強化
変更前

高級茶としての宇治茶に加えて、宇治茶を使ったスイーツや覆下栽培等、宇治ならではの茶園風景を活かしながら、その歴史や伝統も知っていただける観光を推進します。

変更後

覆下栽培等、宇治ならではの茶園景観を活かしながら、高級茶としての宇治茶の製法や歴史・文化を正しく伝え、品質の高さを理解してもらい、宇治茶のブランド力を更に高める取組を推進します。

アクションプラン
①宇治茶に関する体験を通した魅力発信 市営茶室「対鳳庵」やお茶と宇治のまち交流館「茶づな」、宇治茶道場「匠の館」等での宇治茶に関する体験を通して、宇治や宇治茶の魅力を発信します。
②お茶に関する伝統行事の啓発 宇治茶まつりや献茶祭、萬福寺での全国煎茶道大会等、市内で行われるお茶に関する伝統行事の啓発や宇治茶文化の情報発信に努めます。
③宇治ならではの生産景観を活かした観光の推進 宇治茶巡りガイドツアーや茶摘みのつどい、茶づななどの茶摘み体験等を通して、宇治の伝統的な 覆下栽培や手摘み、一番茶といった宇治ならではの生産景観や生産方法を伝え、その価値を知っていただきます。

区分	アクションプラン	実施年度			
		R8	R9	R10	R11
継続	①宇治茶に関する体験を通した魅力発信 市営茶室「対鳳庵」やお茶と宇治のまち歴史公園「茶づな」、宇治茶道場「匠の館」等での宇治茶に関する体験を通して、宇治や宇治茶の魅力を発信します。				
継続	②お茶に関する伝統行事の周知 伝統ある宇治茶文化の継承と宇治茶ブランドを支える宇治の歴史的背景をより発信するため、宇治茶まつりや献茶祭、萬福寺での煎茶道大会等、市内で行われるお茶に関する伝統行事の周知に努めます。 <文言の修正あり>				
継続	③宇治ならではの生産景観を活かした観光の推進 覆下栽培や手摘み、一番茶のみの収穫といった伝統的な宇治茶の製法を活かし、宇治茶巡りガイドツアーや茶摘みのつどい、茶づななどの茶摘み体験等を推進します。 <文言の修正あり>				

2-（3）社寺等の歴史資源との連携

平等院、宇治上神社の世界遺産をはじめ、萬福寺、三室戸寺、宇治神社、興聖寺等多数の社寺や伝統行事と連携し、歴史的なまちなみを継承しながら、それぞれのブランド力やストーリー性を活かした取組を進めていきます。

変更前

アクションプラン
①世界遺産との連携 世界遺産である平等院と宇治上神社が持つ文化的な価値を保全するとともに、そのブランド力と連携した集客に努めます。
②豊富な歴史遺産との連携 萬福寺や三室戸寺等の社寺をはじめとした、多数の有形・無形の文化財が持つそれぞれの特徴や歴史、ストーリーを活かした観光振興や周遊性を高める広域的な取組を推進します。
③伝統行事の継承と活用 宇治川の鵜飼やあがた祭り等の宇治の伝統行事を継承しながらその広報にも努め、集客を図ります。

変更後

区分	アクションプラン	実施年度			
		R8	R9	R10	R11
継続	①世界遺産との連携 世界遺産である平等院と宇治上神社が持つ文化的な価値を保全するとともに、そのブランド力と連携した集客に努めます。				
継続	②豊富な歴史遺産との連携 国宝萬福寺や三室戸寺等の社寺をはじめとした、多数の有形・無形の文化財が持つそれぞれの特徴や歴史、ストーリーを活かした観光振興や周遊性を高める広域的な取組を推進します。 <文言の修正あり>				
拡充	③伝統行事の継承と活用 令和8年度に100周年を迎える宇治川の鵜飼や大幣神事等の宇治の伝統行事を継承しながらその広報にも努め、集客を図ります。				

2-（4）宇治にまつわるコンテンツを通じた魅力の発信

認知度が高く誘客効果の高い作品やイベントと連携することにより、地域の魅力を発信していきます。

変更前

アクションプラン
①宇治を舞台にした作品を通じた魅力発信 宇治を舞台にしたアニメや映画、ドラマ等の作品と連携したPRを行い、現地へも足を運んでいたいただける取組を進めます。
②宇治で開催されるイベントを通じた魅力発信 宇治市文化センターや太陽が丘、お茶と宇治のまち歴史公園等で開催される音楽や文化芸術等のイベントを通じて、宇治の魅力も感じていただける取組を進めます。
③フィルムコミッションを活用した魅力発信 宇治の魅力的な景観や建造物を活かして、映画やドラマ、CM等のロケ撮影を誘致・支援し、宇治のPRにつなげます。

変更後

区分	アクションプラン	実施年度			
		R8	R9	R10	R11
継続	①宇治を舞台にした作品を通じた魅力発信 宇治を舞台にしたアニメや映画、ドラマ等の作品と連携したPRを行い、現地に足を運んでいたいただける取組を進めます。				
継続	②宇治で開催されるイベントを通じた魅力発信 宇治市文化センターや太陽が丘、お茶と宇治のまち歴史公園等で開催される音楽や文化芸術等のイベントを通じて、宇治の魅力も感じていただける取組を進めます。				
	5-(2)②「メディアによる情報発信の支援」に統合				

3 広域的な観光の推進

3-（1）市内周遊性の向上

中宇治地域だけではない市内の様々なエリアのにぎわい創出や周遊ルートの整備に取り組み、観光客に宇治を広く巡っていただける仕掛けづくりを行います。

変更前

アクションプラン	
①市内の多様なエリアのにぎわい創出 萬福寺のある黄檗地域や任天堂資料館(仮称)ができる小倉地域をはじめ、市内の多様なエリアと連携し、それぞれの特徴を活かしたにぎわいづくりに努めます。	
②商店街等の魅力向上とにぎわいの創出 商店街や各 店舗等と連携し、飲食店をはじめとした宇治の魅力を観光客だけでなく市民の方にも楽しんでいただけるようににぎわいを創出します。	
③エリアをつなぐ交通の強化 公共交通の利用促進や、駅やそれぞれの観光地間をつなぐ新たな交通手段を、環境にも配慮しながら検討し、各エリア間の周遊を促進します。	
④お茶と宇治のまち歴史公園の活用 宇治茶や歴史・文化等宇治の様々な魅力を知っていただく体験やイベントを拡充するとともに、旅行会社や鉄道会社等と連携しながらPRを行い、集客を図ります。	

→

変更後

区分	アクションプラン	実施年度			
		R8	R9	R10	R11
拡充	①市内の様々なエリアのにぎわい創出【重点項目】 萬福寺がある黄檗地域や、ニンテンドーミュージアムがある小倉地域をはじめ、炭山地域、白川地域など市内の様々なエリアと連携し、それぞれの特徴を活かしたにぎわいづくりに努めます。				
	②商店街等の魅力向上とにぎわいの創出 商店街や各店舗等と連携し、宇治の魅力を観光客だけでなく市民の方にも楽しんでいただけるようににぎわいを創出します。 ＜文言の修正あり＞				
	③エリアをつなぐ交通の強化 各エリア間の周遊を促進するため、公共交通の利用促進や、駅やそれぞれの観光地間をつなぐ新たな交通手段を、環境にも配慮しながら検討します。 ＜文言の修正あり＞				
	④お茶と宇治のまち歴史公園の活用 宇治茶や歴史・文化等宇治の様々な魅力を体感していただくとともに、宇治観光の情報拠点として旅行会社や鉄道会社等と連携しながら周遊観光促進につとめます。 ＜文言の修正あり＞				

→


3-（2）お茶の京都エリアで連携した魅力発信

宇治市をお茶の京都エリアである山城地域の玄関口として、お茶の京都DMOや各市町村と連携してそれぞれの地域の魅力や特徴を活かした誘客を行うことで、周遊・滞在型の観光を強化していきます。

変更前		変更後						
アクションプラン		区分	アクションプラン	実施年度				
				R8	R9	R10	R11	
①宇治茶の特徴を活かした観光の推進 市内産の宇治茶をはじめ、山城地域に受け継がれるお茶の歴史や生産風景に触れ、その魅力を体感していただく観光を推進します。		→	継続	①宇治茶の特徴を活かした観光の推進 市内産の宇治茶をはじめ、山城地域に受け継がれるお茶の歴史や生産風景に触れ、その魅力を体感していただく観光を推進します。	→			
②歴史や文化でつながる周遊観光の推進 宇治を起点として山城地域に受け継がれる歴史や文化をつなぎ、地域間で連携した周遊観光を推進します。			継続	②歴史や文化でつながる周遊観光の推進 宇治を起点として山城地域に受け継がれる歴史や文化をつなぎ、地域間で連携した周遊観光を推進します。	→			



3-（3）広域観光の推進

変更前	変更後
新名神高速道路の延伸が予定されている中、観光連携協定をはじめ宇治市と様々な連携協定を結ぶ市町村等と広域的な連携を進めていくことにより、それぞれの持つ魅力を協力して発信・誘客していく取組を進めていきます。	観光連携協定をはじめ宇治市と様々な連携協定を結ぶ市町村等と広域的な連携を進めていくことにより、それぞれの持つ魅力を協力して発信・誘客していく取組を進めていきます。

アクションプラン		区分	アクションプラン	実施年度			
				R8	R9	R10	R11
	①連携協定地域等との取組の推進 宇治市や宇治市観光協会が連携協定を結ぶ地域や京都府内外の関連地域とテーマを持って連携することで、より魅力的な取組を進めます。	継続	①連携協定地域等との取組の推進 宇治市や宇治市観光協会が連携協定を結ぶ地域や京都府内外の関連地域とテーマを持って連携することで、より魅力的な取組を進めます。				
	②京都観光客の宇治への誘客 京都を訪れる多くの観光客が宇治へ訪れたいと思うコンテンツづくりや情報発信に努めます。	継続	②京都観光客の宇治への誘客 京都市や新名神高速道路の延伸が予定されている山城地域を訪れる観光客が、宇治へ訪れたいと思うコンテンツづくりや情報発信、アクセス強化に努めます。 ＜文言の修正あり＞				新名神 高速道路 開業 (予定)
	③ものづくり産業との連携(再掲) 地元企業と連携したオープンファクトリーツアー等により、ものづくりを通した宇治の魅力発信に努めていきます。	拡充	③ものづくり産業との連携(再掲) 地元企業と連携した工場見学やものづくり体験、職業体験等を通じ、市内産業や宇治の魅力発見につなげ、新たな観光需要を創出します。				

3-（4）外国人観光客の誘客強化

変更前	変更後
大阪・関西万博の開催が予定されている中、海外の国や地域のニーズを踏まえたプロモーション活動を戦略的に行うとともに、外国人観光客を惹き付ける観光コンテンツや文化的背景にも対応した受入環境の整備を進めていきます。	海外の国や地域のニーズを踏まえたプロモーション活動を戦略的に行うとともに、外国人観光客を惹き付ける観光コンテンツや文化的背景にも対応した受入環境の整備を進めていきます。

アクションプラン		区分	アクションプラン	実施年度			
				R8	R9	R10	R11
	①宇治ならではの体験の提供(再掲) 国内外の観光客を惹き付ける宇治ならではの体験を、お茶と宇治のまち交流館「茶づな」をはじめ、市内の様々な店舗で提供し、宇治の魅力に触れる機会を提供します。	継続	①宇治ならではの体験の提供(再掲) 国内外の観光客を惹きつける、宇治茶を活かした体験や、生産者と交流する農業体験など、市内の様々な事業者と連携し宇治の魅力に触れる機会を創出します。 ＜文言の修正あり＞				
	②買物しやすい環境づくり キャッシュレス環境の整備や免税店登録を推進することにより買物がしやすい環境づくりを進め、地域の産業振興につなげます。	拡充	②消費拡大に向けた受入環境の充実 多言語への対応や手ぶら観光の推進、宿泊施設の増加に向けた取組など、消費拡大を目指した受入環境の充実を図ります。				
	③ビッグデータを活用したマーケティングの強化 様々なビッグデータを活用したマーケティングの強化を検討し、効果的・効率的な情報発信につなげます。		5-(1)①「データやデジタル技術を活用した情報発信」に統合				
	④国内外への プロモーションの強化【重点項目】 様々な国や地域のニーズを踏まえたプロモーション活動や ターゲットに応じた情報提供を積極的・戦略的に行い、外国人観光客も含めた誘客を図ります。	継続	③国内外へのプロモーションの強化【重点項目】 様々な国や地域のニーズを踏まえたプロモーション活動やターゲットに応じた情報発信を積極的・戦略的に行い、何度も訪れたくなる観光地を目指します。 ＜文言の修正あり＞				
		拡充	④安全な観光地づくりの推進 災害時の観光客への避難場所の周知や誘導の方法、帰宅困難者支援等、安全・安心に過ごせる取組を進めるとともに、文化の違いを尊重し快適に観光できる観光地づくりに努めます。				

4 おもてなしのまちづくり

4－(1) 地域への愛着を通じたおもてなし

子どもから大人までが自分たちの住む地域や宇治の良さを理解し、魅力を再発見できる取組を進めることで、地域に愛着を持ち、誇りに思い、観光客を温かく迎え入れる心や自分たちの地域をより良くするためのまちづくりにつなげます。

変更前

アクションプラン	
①学校教育における宇治を学ぶ機会の充実 宇治の歴史や宇治茶の文化を学ぶ「宇治学」等の学習の機会を、様々な方の協力を得ながら広げていきます。	→
②宇治の魅力再発見 講座等の拡充【重点項目】 市民が大河ドラマ等をきっかけに宇治市の魅力を体感し理解を深めていただける講座等を拡充し、ふるさと意識の醸成に努めていきます。	
③観光推進のための人材育成 観光振興の中心となる観光事業者の人材育成を推進することにより、おもてなしの輪を広げるとともに、より良い観光地づくりを進めていきます。	

変更後

区分	アクションプラン	実施年度			
		R8	R9	R10	R11
継続	①学校教育における宇治を学ぶ機会の充実 宇治の歴史や宇治茶の文化を学ぶ「宇治学」等の学習の機会を、様々な方の協力を得ながら広げていきます。	→			
	②宇治の魅力再発見講座等の拡充 市民が宇治市の魅力を体感し理解を深めていただける講座等を継続させ、ふるさと意識の醸成に努めていきます。	→			
	③観光推進のための人材育成 観光振興の中心となる観光事業者や観光ガイドの人材育成を支援することにより、おもてなしの輪を広げるとともに、より良い観光地づくりを進めていきます。	→			
<文言の修正あり>					

4－(2) 市民や事業者等と連携した地域のにぎわいづくり

様々な主体と連携・協働し、魅力的なヒト・モノ・コト・空間に出会える商店街をはじめとした地域のにぎわいづくりを行い、観光客にも市民にも楽しんでいただけるよう取組を進めていきます。

変更前

アクションプラン	
①商店街等の魅力向上とにぎわいの創出(再掲) 商店街や各店舗等と連携し、飲食店をはじめとした宇治の魅力を観光客だけでなく市民の方にも楽しんでいただけるようなにぎわいを創出します。	→
②多様な主体と連携・協働した観光まちづくりの推進 市民や事業者、NPO、大学等の多様な主体と連携・協働した観光まちづくりを推進します。	

変更後

区分	アクションプラン	実施年度			
		R8	R9	R10	R11
継続	①商店街等の魅力向上とにぎわいの創出(再掲) 商店街や各店舗等と連携し、宇治の魅力を観光客だけでなく市民の方にも楽しんでいただけるようなにぎわいを創出します。	→			
継続	②様々な主体と連携・協働した観光まちづくりの推進 市民や事業者、NPO、大学等の様々な主体と連携・協働した観光まちづくりを推進します。	→			

4－(3) 安心して誰もが観光できる環境の整備




高齢者や障がいがある方、子育て世帯や外国人観光客にも、安全に安心して観光できる環境を整備します。

変更前

アクションプラン	
①誰にも優しい観光地づくりの推進	バリアフリー化やユニバーサルデザインの推進に努め、観光に来られる誰もが安心して快適に観光できる環境整備に取り組みます。
②安全な観光地づくりの推進	災害時の観光客への避難場所の周知や誘導の方法、帰宅困難者支援等、安心・安全な観光地としての取組を進めます。
③観光案内の充実	デジタル技術等の活用により、観光案内所や観光センターでの案内機能を強化し、また観光案内サインの整備を進めることで、必要とされる情報を提供できるように取り組みます。

→

変更後

区分	アクションプラン	実施年度			
		R8	R9	R10	R11
継続	①誰にも優しい観光地づくりの推進				
	ユニバーサルデザインの推進に努め、誰もが安心して快適に観光できる環境整備に取り組みます。				
	<文言の修正あり>				
拡充	②安全な観光地づくりの推進(再掲)				
	災害時の観光客への避難場所の周知や誘導の方法、帰宅困難者支援等、安全・安心に過ごせる取組を進めるとともに、文化の違いを尊重し快適に観光できる観光地づくりに努めます。				
継続	③観光案内の充実				
	デジタルマップやSNS等の活用により、必要な時に新しい情報を提供できるように取り組みます。また、観光客が安全かつ円滑に移動できるよう、観光案内サインの設置について検討を進めます。				
	<文言の修正あり>				

4－(4) 快適に観光できる環境の整備

変更前

訪れた方が快適に過ごせるよう、市内の周遊性を高める取組や四季を通じて観光を楽しめる環境づくりに取り組みます。

変更後

訪れた方が快適に過ごせるよう、観光地の美化や市内の周遊性を高める取組に加え、四季を通じて観光を楽しめる環境づくりに取り組みます。

アクションプラン	
①観光シーズンにおける交通渋滞緩和に向けた検討 交通渋滞の緩和に向け、関係機関と連携を図りながら臨時駐車場の設置等の検討を行います。	→
②場所や季節を問わず快適に過ごせる環境づくり 場所や季節に関わらず快適に過ごしていただけるよう、トビケラや暑さ等へのさらなる対策を検討し、環境整備に取り組みます。	→
③宇治川周辺の憩いの提供と美しい景観づくり 大吉山や宇治川周辺の美化等、良好な環境維持に努めるとともに、ベンチ等の休憩施設をはじめとした環境整備に取り組みます。	→
④買物しやすい環境づくり(再掲) キャッシュレス環境の整備や免税店登録を推進することにより買物がしやすい環境整備を進め、地域の産業振興につなげます。	→

区分	アクションプラン	実施年度			
		R8	R9	R10	R11
継続	①観光シーズンにおける交通渋滞緩和に向けた検討 交通渋滞の緩和に向け、関係機関と連携を図りながら臨時駐車場の設置等の検討を行います。	→			
	②場所や季節を問わず快適に過ごせる環境づくり 場所や季節に関わらず快適に過ごしていただけるよう、トビケラの駆除やクールスポット等のさらなる対策を検討し、環境整備に取り組みます。	→			
拡充	③宇治川周辺の憩いの提供と美しい景観づくり【重点項目】 大吉山や宇治川周辺の美化等、良好な環境維持に努めるとともに、トイレの改修やベンチ等の休憩施設や観光施設の環境整備に取り組みます。	→			
拡充	④消費拡大に向けた受入環境の充実(再掲) 多言語への対応や手ぶら観光の推進、宿泊施設の増加に向けた取組など、消費拡大を目指した受入環境の充実を図ります。	→			
新規	⑤市民生活と調和のとれた観光地づくり【重点項目】 ゴミの問題や、マナーの問題などの観光課題に対して検討を進め、観光客だけでなく住民も含めた、誰もが快適に過ごせる観光地づくりを目指します。	→			

5 効果的な魅力発信

5－（１）戦略的な情報発信

情報発信・情報取得の方法や旅行者のニーズが多様化する中、各観光戦略で取り組む様々な情報を、必要な時に、必要な人へ届けられるよう、データの収集・活用を行い、ターゲットに合わせた情報発信を行います。

変更前

アクションプラン

①ビッグデータを活用したマーケティングの強化(再掲)

様々なビッグデータやデジタル技術を活用したマーケティングの強化を検討し、効果的・効率的な情報発信につなげます。

→

②オンラインサイトやふるさと納税との連携

オンラインサイトやふるさと納税と連携し、モノから広がる魅力の発信により、宇治への訪問意欲の喚起や旅行後も宇治とつながり、リピーターとなっていたいただけるよう取組を進めます。

→

③国内外へのプロモーションの強化【重点項目】(再掲)

様々な国や地域のニーズを踏まえたプロモーション活動やターゲットに応じた情報提供を積極的・戦略的に行い、外国人観光客も含めた誘客を図ります。

→

変更後

区分

アクションプラン

実施年度

R8

R9

R10

R11

拡充

①データやデジタル技術を活用した情報発信

観光に関するデータや、デジタル技術等の活用により、旅マエ・旅ナカ・旅アトの循環を意識した効果的・効率的な情報発信を目指します。

→

継続

②ふるさと納税やWEBサイトとの連携

ふるさと納税やWEBサイト等による、モノ消費から広がる魅力の発信により、宇治への訪問意欲の喚起や旅行後も宇治とつながり、リピーターとなっていたいただけるよう取組を進めます。

→

継続

③国内外へのプロモーションの強化【重点項目】(再掲)

様々な国や地域のニーズを踏まえたプロモーション活動やターゲットに応じた 情報発信を積極的・戦略的に行い、何度も訪れたくなる観光地を目指します。

→

<文言の修正あり>

5－（２）観光大使やメディア等を活用した情報発信

変更前	変更後
発信力の強い観光大使やメディア等と連携し情報を発信することや、フィルムコミッションによるロケ誘致等に取り組み、宇治を知っていただく機会を創出します。	発信力の強い観光大使やメディア等と連携し情報を発信することや、映画、ドラマ、テレビ番組等のロケ撮影の支援に取り組み、宇治を知っていただく機会を創出します。

アクションプラン		区分	アクションプラン	実施年度				
				R8	R9	R10	R11	
①観光大使と連携した情報発信 発信力の強い観光大使に情報発信していただくための連携に努めるとともに、観光大使を起用した PR にも積極的に取り組みます。		→	継続	①観光大使と連携した情報発信 発信力の強い観光大使に情報発信していただくための連携に努めるとともに、観光大使を起用した PR にも積極的に取り組みます。	→			
②フィルムコミッションを活用した魅力発信(再掲) 宇治の魅力的な景観や建造物を活かして、映画やドラマ、CM等のロケ撮影を誘致・支援し、宇治のPRにつなげます。			継続	②メディアによる情報発信の支援 宇治の魅力的な景観や建造物を活かして、映画やドラマ、CM、情報番組等のロケ撮影を誘致・支援するなど宇治のPRにつなげます。 ＜文言の修正あり＞	→			

5－（３）市民や訪れた方が発信したくなる 取組

市民や訪れた方がSNS等を活用し、宇治の魅力を発信したくなる取組を行います。

変更前		変更後					
アクションプラン		区分	アクションプラン	実施年度			
				R8	R9	R10	R11
①市民や訪れた方が発信したくなる取組 年々利用率が増加するSNS等を利用して、市民や訪れた方が周りの方へ伝えたい、発信してみたいとなるような取組を行います。		継続	①市内各所で楽しめる取組の推進 宇治市内の事業者、市民、観光客等が一体となり楽しめるイベントを開催し、宇治の魅力に気づき、自ら発信したくなる取組を推進します。	